

令和6年度 薩摩川内市立里中学校の「生活の流れ」と「きまり」

薩摩川内市立里中学校

【生活の流れ】

1 登校

- (1) 登校後、学習用具の準備や学習課題の提出、係の仕事を済ませ、8：15には読書等を始める。
- (2) 朝の会終了以降にタブレットを取り出す。

月・水・木・金・土	読書
火	朝会等

2 授業・休み時間

- (1) 教科連絡係は、事前に準備物や場所などを確認する。
- (2) 授業開始2分前までには準備を済ませ、1分前には着席する。

3 給食

- (1) 4校時終了後、手洗いうがい、手指の消毒を行う。
- (2) 給食当番は、12：35を目安にコンテナ室へ給食を取りに行く。
- (3) 給食を食べ終えた人から各自で「ごちそうさま」をして、片付け、歯磨きをする。
- (4) 給食当番は、13：05までを目安に片付けを行う。

4 昼休み

- (1) 教科連絡係は、明日の準備物や場所などを確認しておく。

5 作業

- (1) 作業は、原則として体育服またはジャージで行う。

6 下校

- (1) 帰りの会の前に飛ぶレットを保管庫に片付ける。
※トレタイで使う際はトレタイ終了後に片付ける。
- (2) 16：45までには学校を下校する。(部活動以外)

【バス出発時刻】				
4～9月	1便	16:45	2便	18:15
10～3月	1便	16:45	2便	17:45
※5時間授業の際は1便 15:35				
※土曜日1便 12:15				

【きまり】

1 身なり

- (1) ネームは左胸に付ける。
- (2) 靴下は白・黒・紺で無地（ワンポイントは可）のものとする。
- (3) 靴は、白色の運動靴とする。下履きと区別がつく上履きを着用する。
- (4) 頭髮は清潔にして、学習や運動の妨げにならないようにする。
- (5) 更衣の時期は概ね次のように定め、気温や体調等を踏まえ自己で判断し着用する。
 - ・ 冬服：11月上旬から5月上旬
 - ・ 夏服：6月上旬から10月上旬
 - ・ 厳冬期：12月上旬から3月上旬
 - ・ 中間服：5月上旬から6月上旬
 - ・ 中間服：10月上旬から11月上旬※ 入学式、卒業式は冬服とする。（その他、制服を揃える必要がある場合は指示に従って着用する。）
※ 厳冬期は防寒着、防寒用具の着用あり。

2 校外生活

- (1) 生徒のみの夜間外出や外泊はしない。
- (2) 遊泳はプールとする。また、その他の場所（西ノ浜、太田浜など）は責任のとれる大人同伴とする。
- (3) 自転車に乗るときにはヘルメットを着用する。
- (4) 島外へ出る時は責任のとれる大人同伴とする。

3 届け出

- ※次のときは学校に連絡をする。
- (1) 欠席・遅刻・早退や長期の旅行をするとき。（遅刻・欠席の場合は、保護者から連絡してもらう。）
 - (2) 学校の施設・設備を使用するときや破損したとき。
 - (3) 忘れ物をしたり、体育授業や学校行事等を見学したりするとき。
※ 体調不良の時などは、健康観察などでもしっかりと状況を伝える。
 - (4) 家庭で何らかの事故が起こったとき。